

目標達成計画

作成日: 平成 28年 9月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	50	利用者の方への買い物を一緒に行けるよう、可能な方は一人ひとりにお金を持って頂ける機会が少なくなってきた。	出来る方はなるべく買い物への支援が出来るように機会を作って行く。	気分転換・買い物の楽しみを味わってもらうように支援していく。又、個人でお金の支払いが出来るよう支援していく。	3ヶ月
2	51	本人が自ら電話をしたり、手紙のやり取りができない状態である。	家族・友人等との交流が図れるように支援していく。	ハガキ(年賀状・暑中御見舞等)を本人に書ける所は書いてもらい、書けない所は職員が手助けをしていく。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

目標達成計画

作成日: 平成 28年 9月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	手作業等により出来る方、出来ない方の差があり、それぞれ希望することに参加できていないことがある。	本人の希望がかなうように座る場所を工夫したりセッティングし、一緒に参加できたことで達成感を味わっていただく。	個々の性格等に配慮しながら孤立せず、入居者同士の関係が円滑になるように支援していく。	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月